

平成28年度 事務事業評価シート

章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	I	魅力ある観光地づくり
目標		豊かな温泉に加え、自然、農業、漁業、文化、スポーツなどの地域資源を活用した魅力ある観光地を目指すほか、周辺地域と連携し新しい観光の形を確立させる。

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27
指標① 観光客数（年間）	万人	320	302	304	266	284	335	354	391
指標② 宿泊延数（年間）	万人	140	116	116	106	110	121	121	128
指標③ 連泊率	%	0.5	0.7	0.7	0.4	0.6	0.8	0.8	1.0
指標④ 外国人観光客宿泊延数	千人	132	177	222	154	211	315	372	470

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 ときめきと感動のある観光地づくり	① 地域の資源を活かした観光施設整備	・集客に適した施設となるよう施設・周辺のインフラ(基盤)整備を推進するとともに、観光客の安全確保に努める。
1-②	1 ときめきと感動のある観光地づくり	② 観光客のニーズに即応できる受入体制の充実	・観光客のニーズにあった体験型の観光資源やメニューの創出を図ります。 ・観光スポットの環境整備を行い、受入体制の充実を図ります。 ・観光客のニーズに的確に対応するため、地域観光の魅力を旅行者に紹介する案内業務(コンシェルジュ)の事業化への取組を支援します。
1-③	1 ときめきと感動のある観光地づくり	③ 温泉資源の活用	・奥の湯沼、大湯沼の温泉資源を活用し、上登別地区への温泉供給事業を展開するとともに、大湯沼下流を観光施設(天然足湯)としての利用を図る。
2-①	2 心と体を癒す観光のまちづくり	① 広域連携による濃密な情報発信	・ホームページによる観光情報の発信に努めます。 ・外国人観光客向けのパンフレットを作成するなど、外国からの観光客への情報発信に努めます。 ・広域連携による誘客活動や外国人観光客及び修学旅行生の受入体制の整備を推進します。
2-②	2 心と体を癒す観光のまちづくり	② 温かいもてなしの心の醸成	・ホスピタリティ(もてなし)の精神に基づき、観光地「登別温泉」の玄関口である道道2号線沿いの桜並木の維持管理の実施や、観光ボランティアガイドの運営等、観光客をまちくろみで温かく迎える体制づくりを推進します。 ・観光ボランティア、スハルバー、ネイチャーガイドなど、観光客のニーズに対応できる体制づくりを推進します。

NO	施策	事業名 【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan・Do										Check						Action															
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間(H24～H27)及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など(妥当性、有効性、効率性、成果)	今後の事業の方向性【H29以降】											
									事業の目的	年度	対象者等※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28目標	H29目標	H30目標	H31目標	名称	H26決算	H27決算						H28予算	H29予算案	H30予算案	H31予算案							
1	1-①	国立公園内観光施設維持管理事業	観光経済部 観光振興G	S45	-	ソフト	一般会計		国立公園内にある各観光施設の安全確保や美化清掃を行うことにより、観光客に快適に利用していただくことを目的とする。	H26	観光客	【修繕実施】大湯沼トイレ修繕(廊下修繕、ドア修繕)、奥原公園法面修繕【その他事業実績】観光施設に関連する土地(大湯沼駐車場敷地等)の賃借、カルルス温泉駐車場の清掃業務委託、大正地蔵等の活動状況調査業務委託。(一財)自然公園財団登別支部への国立公園内清掃活動費補助金の交付を行った。	自然公園法	国立公園内事故報告件数	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	観光客が快適にかつ安全に利用できる施設として、市が整備した、または契約・協定等により市が管理することとしている施設については、市が主体となって管理するのが相当である。	観光客が快適にかつ安全に利用できる施設として、市が整備した、または契約・協定等により市が管理することとしている施設については、市が主体となって管理するのが相当である。							
		31111001								H27	上記のとおり	【修繕実施】大湯沼トイレ修繕(給水管修繕)、大湯沼歩道木道修繕、地蔵谷業師如來階段板・手摺修繕、泉源公園階段修繕【その他事業実績】観光施設に関連する土地(大湯沼駐車場敷地等)の賃借、カルルス温泉駐車場の清掃業務委託、大正地蔵等の活動状況調査業務委託。(一財)自然公園財団登別支部への国立公園内清掃活動費補助金の交付を行った。	上記のとおり																	H27	上記のとおり									
										H28	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	施設維持管理補修件数	件	3	9	10	10	10	10	10		一般財源		2,044	2,908	3,164	3,114	3,114	3,114				H28	上記のとおり				
										合計															2,105	2,971	3,227	3,177	3,177	3,177										
2	1-①	カルルス温泉サンライズスキー場事業	観光経済部 観光振興G	S38	-	ソフト	カルルス温泉スキー場事業特別会計		観光振興及びウィンタースポーツの振興とカルルス地区の活性化を図ることを目的とする。	H26	スキー場利用者	安心安全なスキー場として、施設の適正な維持管理を行い、スキー場利用の促進に努めた。事業運営については(株)登別ゴルフ場に(平成23年5月1日～平成28年4月30日)業務委託を行った。【実施事業】カルルス温泉冬まつり、手ぶらスキー・スノーボード体験、ちびっこ集まれスキー・スノーボード初体験、2回目・1日券半額事業、スキー教室等また、平成26年度については手ぶらスキー・スノーボード体験の対象を胆振11市町とした。	自然公園法、登別市カルルス温泉スキー場条例及び管理規程	輸送人員	人	294,836	243,490	315,000	315,000	315,000	315,000		国庫支出金														H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	・ウィンタースポーツの振興と冬季観光客の拡大及びカルルス地区の活性化に資することから、今後も事業を継続することが相当である。 ・事業運営については、平成33年3月まで、業務委託を更新し施設の適正な管理を行い、施設利用者の拡大を図る。	修学旅行生などの観光客の誘客を促進するとともに、市民のウィンタースポーツの普及などに努め、スキー場の安定経営を目指していく。
										H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																					H27	上記のとおり					
										H28	上記のとおり	内容は、上記のとおりであるが、事業運営については、(株)登別ゴルフ場と(平成28年5月1日～平成33年3月31日)業務委託の更新を行った。	上記のとおり											一般財源		25,440	28,768	24,332	24,163	37,120	39,600						H28	上記のとおり		
										合計															110,420	99,463	113,000	116,000	128,240	130,600										

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do																Check			Action									
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)										
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施 設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算					H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案					
3	1-①	地獄谷木道 改修事業	観光 経済部	観光 振興G	H26	H29	ハード	一般 会計	多くの観光客が利用している地獄谷の木道を改修、観光客に安心・安全に利用していただくことを目的とする。	H26	地獄谷遊歩道	地獄谷の木道は平成2年に市が設置後、これまで自然公園財団の協力を得ながら小規模修繕を行い維持管理を行ってきたが、近年、腐食や風雨による劣化が進行していることから、鉄系遊歩道一部の改修を実施。 【実施事業】 ・腐食が進んだ床板及び手摺等の取替	観光客入込客数	千人	3,536	3,913	4,400	4,400	4,400	4,400	国庫支出金							H26 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	・平成27年度に事業終了予定だったが、労務単価等の上昇により地獄谷の木道を全面改修できなかったことから、継続して実施する必要がある。 ・観光客が快適にかつ安全に利用できる施設として、市が整備した施設については、市が主体となって必要な維持更新を行うのが相当である。	今後の事業の方向性【H29以降】					
										H27	上記のとおり	上記のとおり																						H27			
										H28	上記のとおり	上記のとおり	宿泊客延べ数	千人	1,214	1,284	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	一般財源		1,857	2,200	0	5,000	5,000							H28		
										合計													4,050	13,112	17,000	0	5,000	5,000									
4	1-①	大湯沼川探 勝歩道、天 然足湯広場 改修事業	観光 経済部	観光 振興G	H27	H28	ハード	一般 会計	多くの観光客が利用している大湯沼川や天然足湯広場の木道を改修、観光客に安心・安全に利用していただくことを目的とする。	H26			観光客入込客数	千人	3,536	3,913	4,400	4,400	4,400	4,400	国庫支出金							H26 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	終了	平成28年度をもって事業終了。						
										H27	大湯沼川探勝歩道、天然足湯広場	大湯沼川探勝歩道、天然足湯広場の階段や木道、木製ベンチ等の腐食や老朽化が進んでいることから改修を行う。 【実施事業】 ・木道の床板、床梁等の改修																							H27		
										H28	大湯沼川探勝歩道、天然足湯広場	上記のとおり	宿泊客延べ数	千人	1,214	1,284	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	一般財源		1,227	1,300											H28	
										合計													0	12,453	10,000	0	0	0									
5	1-①	新登別温泉 交番モニュ メント設置 事業	観光 経済部	観光 振興G	H27	H27	ソフト	一般 会計	温泉交番の新築移転に際し、観光地にかわいしい建物を建設することから、これに併せ、隣接した市有地にモニュメントを設置することで、相乗効果により観光客が気軽に立ち寄れる新たな観光スポットを創設し観光客の満足度を高める。	H26			観光客入込客数	千人	3,536	3,913	4,400	4,400	4,400	4,400	国庫支出金							H26 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	終了	平成27年度で終了。						
										H27	観光客	登別PRキャラクター『登夢くん』のモニュメントを設置する。																								H27	
										H28			宿泊客延べ数	千人	1,214	1,284	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	一般財源															H28
										合計													0	1,793	0	0	0	0									
6	1-②	(一社)登別 観光協会 運営事業助 成金	観光 経済部	観光 振興G	-	-	ソフト	一般 会計	観光振興に重要な役割を担う登別観光協会の運営を支援することにより、新しい時代のニーズに対応した観光地づくりを推進することを目的とする。	H26	一般社団法人登別観光協会	登別観光協会に対して、運営管理に係る経費の一部を補助した。 【登別観光協会の活動内容】 ・観光協会運営管理業務 ・会報及び協会ニュースの発行 ・街車の設置事業 など	観光客入込客数	千人	3,536	3,913	4,400	4,400	4,400	4,400	国庫支出金							H26 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	本市の基幹産業である観光の振興にあたっては、市と登別観光協会が協力し推進する必要があるため、今後もその運営を支援する。	魅力ある観光地づくりを推進するため、引き続き、登別観光協会の活動を支援していく。					
										H27	上記のとおり	上記のとおり																							H27		
										H28	上記のとおり	上記のほかに、平成28年度から観光協会の事務局体制の強化を図るため、3名増員分の補助金を交付する。	宿泊客延べ数	千人	1,214	1,284	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	一般財源	10,600	10,600	20,600	20,600	20,600	20,600							H28		
										合計													10,600	10,600	20,600	20,600	20,600	20,600									

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do																	Check			Action										
									事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)											
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施 設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算					H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案							
15	2-①	北海道新幹線×nittan地域戦略会議経費	観光経済部	観光振興G	H26	—	ソフト	一般会計	北海道新幹線の開業を契機として胆振日高地域の交流人口を増加させ、地域経済の活性化を図ることを目的とする。	H26	市民、観光客等	胆振日高の地域資源や魅力を道内外に発信し、知名度の向上や交流人口の増加を図るため、北海道新幹線×nittan地域戦略会議に対して負担金を支出するとともに、当会議が実施する各種事業等に積極的に参加した。 ・PR動画の作成、・18バージョンポスターの作成、・モニターツアーの実施、・各イベントへの参加		観光客入込客数	千人	3,536	3,913	4,400	4,400	4,400	4,400	国庫支出金	地域住民生活等緊急支援のための交付金		2,500						H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	事業の実施により、広域的なPRの促進、地域間連携の強化、交流人口の拡大に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	北海道新幹線開業以降、平成28年度以降については事業規模等について充分に検討を行う。				
31121011	H27	上記のとおり	当年度の北海道新幹線開業に向けて、知名度の向上や交流人口の増加を図るため、北海道新幹線×nittan地域戦略会議に対して負担金を支出するとともに、当会議が実施する各種事業等に積極的に参加した。 ・nittan Dictionaryの増刷、webの更新、媒体への掲載(北海道じゃらん)、函館発エージェンツ招聘モニターツアー、噴火湾横断航路検証調査事業		観光客入込客数	千人							道支出金													H27	上記のとおり												
H28	上記のとおり	胆振日高地域の魅力を道内外に発信し、知名度の向上や胆振日高地域の資源を活かし交流人口の増加を図るため、胆振日高の18市町で構成される北海道新幹線×nittan地域戦略会議に対し負担金を支出するとともに、本市においても、当会議が実施する各種事業等に積極的に参加する。 【事業内容】 2次交通関係整備事業(森蘭航路)、函館市合同プロモーション事業、域外メディア招聘事業、域内周遊ルート整備事業、WEB、SNS更新事業		宿泊客延べ数	千人	1,214	1,284	1,400	1,400	1,400	1,400	一般財源		500	1,500	3,500	2,500	2,500	2,500	合計	500	4,000	3,500	2,500	2,500	2,500	H28	上記のとおり											
16	2-①	北海道新幹線開業観光誘客プロジェクト(地方創生先行型)	観光経済部	観光振興G	H27	H27	ソフト	一般会計	北海道新幹線開業をビジネスチャンスと捉え、東北や関東地域などからの観光客の誘客を目的とする。	H26				観光客入込客数	千人	3,536	3,913	4,400	4,400	4,400	4,400	国庫支出金	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金		11,992						H26以前	終了	平成27年度で終了						
31121014	H27	観光客	・東北や関東地域での観光プロモーション ・仙台市や関東地域の駅での観光ホスター等を提示。 ・仙台市内で実施されるイベントに出店し、登別の特産品の提供。 ・東北地域の旅行事業者等を招聘し、市内観光施設等の視察と観光ルート等のプレゼンテーション		観光客入込客数	千人							道支出金														H27												
H28		宿泊客延べ数			1,214	1,284	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	一般財源								合計	0	11,992	0	0	0	0	0	H28											
17	2-②	観光ホスピタリティ推進事業補助金	観光経済部	観光振興G	H元	—	ソフト	一般会計	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行う観光ボランティアガイド活動などの観光ホスピタリティ事業等に対して、その要する経費の一部を補助した。 【登別市観光ホスピタリティ推進協議会の実施事業】 自然観察事業(橋湖散策会、植物観察会)、観光ボランティア支援事業(観光ボランティアガイド活動費等)、「我が街再発見観光市民講座」の実施	H26	登別市観光ホスピタリティ推進協議会	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行う観光ボランティアガイド活動などの観光ホスピタリティ事業等に対して、その要する経費の一部を補助した。 【登別市観光ホスピタリティ推進協議会の実施事業】 自然観察事業(橋湖散策会、植物観察会)、観光ボランティア支援事業(観光ボランティアガイド活動費等)、「我が街再発見観光市民講座」の実施		ガイド実績(総案内人数)	人	3,309	5,064	6,000	6,000	6,000	6,000	国庫支出金														維持	事業の実施により、当市の観光ホスピタリティ向上に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	登別を訪れる観光客を温かく迎えるホスピタリティの向上を図るため、引き続き、登別市観光ホスピタリティ推進協議会の活動を支援していく。	
31122001	H27	上記のとおり	上記のとおり		観光客入込客数	千人	3,536	3,913	4,400	4,400	4,400	4,400	道支出金																H27	上記のとおり									
H28	上記のとおり	上記のとおり		観光客入込客数	千人	3,536	3,913	4,400	4,400	4,400	4,400	一般財源		900	900	900	900	900	900	合計	900	900	900	900	900	900		H28	上記のとおり										
18	2-②	「市民が育む登別観光」事業	観光経済部	観光振興G	H26	—	ソフト	一般会計	市民に登別地獄まつり鬼踊りへの参加や日帰り入浴を促すことにより、「観光都市のぼりべつ」の一員として意識や一体感を高めることを目的とする。	H26	市民	第51回登別地獄まつり鬼踊りの市民参加を促進するため、事業に取り組んだ。 【事業実績】 ・登別地獄まつり「鬼踊り」参加促進事業 各町内会や登別地獄まつり鬼踊りに参加した市民に日帰り入浴券1,000円分を交付。 ・登別市内温泉ホテル、旅館の利用促進事業 各町内会行事において、登別市内の温泉ホテル・旅館を利用する場合の利用券を交付。		鬼踊り参加者数	人	394	302	300	300	300	300	国庫支出金															改善	・事業実施により、登別観光に対する市民意識醸成に資することから、事業を継続することは相当である。 ・登別地獄まつり「鬼踊り」参加促進事業では、参加者に対する日帰り入浴などの利用について連合町内会および登別観光協会と協議し、検討を行い継続する。	平成28年度以降の事業の継続及び事業内容については、連合町内会、登別観光協会と協議し検討を行う。
31122007	H27	上記のとおり	上記のとおり		登別市内温泉ホテル・旅館の利用促進事業	件	24	48	50	50	50	50	道支出金																H27	H28以降のカルス温泉宿泊助成と鬼踊り参加者への入浴助成を切り分けるよう検討を行った。									
H28	上記のとおり	上記のとおり		登別市内温泉ホテル・旅館の利用促進事業	件	24	48	50	50	50	50	一般財源		1,383	2,220	2,225	2,220	2,220	2,220	合計	1,383	2,220	2,225	2,220	2,220	2,220		H28	引き続き検討していく。										